

## 第2回・シティズンシップ教育ミーティング

# 「シティズンシップ教育を 進める上で何を大切にすべきか」

現在日本各地では、様々なシティズンシップ教育の実践や研究、政策形成が展開されてきています。いま大切なのは、異なる立場や関心、力点をもった方々がともに集まり、議論を交わし、その多様性を日本のシティズンシップ教育のさらなる発展への活力としていくことではないでしょうか。

日本シティズンシップ教育フォーラムでは、そのように多様な方々が交わり、議論を深める機会として「第2回シティズンシップ教育ミーティング」を開催いたします。

日時：2015年 3月21日(土) 13:00~22日(日) 17:00

会場：立教大学池袋キャンパス 太刀川記念館・12号館

定員：100名

参加費：会員 3,000円、非会員 5,000円、大学生 1,000円 (会員・非会員問わず)、高校生以下 無料

主催：日本シティズンシップ教育フォーラム

要事前申込



## ■1日目

13:00 開会

13:30 全体会

### 「シティズンシップ教育を進める上で何を大切にすべきか？」

[キーノートスピーカー]

小玉重夫さん (東京大学大学院教育学研究科教授)

長沼豊さん (学習院大学文学部教育学科教授)

[コーディネーター]

富士原紀絵さん (お茶の水女子大学文教育学部准教授)

古田雄一さん (筑波大学大学院博後期課程人間総合科学研究科)

18:30 交流会 (参加費 4,000 円)

## ■2日目

09:30 チェックイン・ミーティング

10:00 自由発表セッション

研究発表や実践発表を公募いたします！

[コーディネーター]

笹井宏益さん (国立教育政策研究所生涯学習政策研究部部長)

小玉重夫さん (東京大学大学院教育学研究科教授)

水山光春さん (京都教育大学教育学部教授)

岡田泰孝さん (お茶の水女子大学附属小学校教諭)

杉浦真理さん (立命館宇治中学・高等学校教諭)

林 大介さん (東洋大学社会学部助教、模擬選挙推進ネットワーク事務局長) ほか

13:00 分科会

### ○第一セッション「良い授業を『ともに』作るには？」

学校と他のアクターが連携してシティズンシップ教育の実践を生み出す事例が増えています。本セッションでは、そうした連携による実践の可能性や、効果的な連携の鍵について、小学校・中学校・高校の実践事例を通して考えたいと思います。

[ゲスト] 荒城大輔さん (川崎市立長沢小学校教諭)

平川良一さん (川崎市麻生区社会福祉協議会)

大久保正弘さん (シティズンシップ教育推進ネット代表) ほか

[コーディネーター] 長沼豊さん (学習院大学文学部教育学科教授)

### ○第二セッション

#### 「シティズンシップ教育の効果をどう測るのか」

シティズンシップ教育における学習評価や効果検証の理論や方法の確立は、今後この分野を定着させていく上で不可欠です。そうした問題意識から、本セッションでは、シティズンシップ教育における「評価」について議論を深めます。

[ゲスト] 木村充さん (東京大学大学院学際情報学府博士課程)

酒井淳平さん (立命館宇治高等学校教諭)

民谷洋二さん (尼崎市教育委員会指導主事)

[コーディネーター] 河井亨さん (立命館大学教育開発推進機構講師)

川中大輔さん (シティズンシップ共育企画代表)

### ○第三セッション「10代の参加が社会を動かす」

若者は、どのような思いから社会に参画し、またそうした経験は若者にとっていかなる意味を持つのでしょうか。本セッションでは、実際にそうした実践にかかわった10代の当事者や、若者の参画をサポートする方々を招き、ともに議論を深めたいと思います。

[ゲスト] 森野宇宙さん (高校生教育再生会議代表、

Teen's Rights Movement 高校生代表)

鈴木杏佳さん (YEC『若者エンパワメント委員会』メンバー)

他にカタリバヤやOECD東北スクールなどの参加者

[コーディネーター] 原田謙介さん (NPO法人YouthCreate代表)

林大介さん (模擬選挙推進ネットワーク事務局長)

### ○第四セッション「まちかどの公共空間を考える」

市民が出会い、学びあう場として、町中の公共空間の可能性に改めて注目が集まっています。本セッションでは、劇場、美術館、図書館などで市民の学びの場づくりに携わっている方々をお招きし、その可能性や課題、今後の展望を探ります。

[コーディネーター]

中村陽一さん (立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授)

[ゲスト] 調整中

16:20 クロージング

17:00 閉会

## 申込方法

### (1) Web フォームからの申込

右記のQRコードを読み取り、  
申込フォームに必要事項をご入力ください。  
(申込フォーム URL <http://urx2.nu/h709>)



### (2) メールからの申込

件名に「シティズンシップ教育ミーティング申込 (名前〇〇〇〇〇)」とお書きの上「お名前 (ふりがな)、J-CEF 入会の有無、メールアドレス、電話番号、ご所属、参加を希望する分科会番号、交流会の出欠」を記入し問い合わせ先メールアドレスに送信ください。

### ◆申込にあたっての注意事項

- ・各分科会の定員は25名です(先着順)。定員に達している場合は改めて希望をお伺いいたします。

◆申込〆切：3月16日(月)17時

## 日本シティズンシップ教育フォーラム (J-CEF) について

### ◆J-CEF とは

シティズンシップ教育の実践を推進する環境づくりを通じて、日本におけるシティズンシップ教育を広範に進展させることを目的とした団体です。現在、主に下記の3つの事業に取り組んでいます。

- (1) ネットワークミーティングの開催
- (2) ニュースレターの発行
- (3) セミナーの開催・情報提供

### ◆問合せ先

日本シティズンシップ教育フォーラム (J-CEF) (担当: 古田・川中・林)  
〒661-0965 兵庫県尼崎市次屋1-2-20ハイツアメニティ2-203  
tel.070-6506-0369 e-mail [info@jcef.jp](mailto:info@jcef.jp) web <http://jcef.jp/>

### ◆ともに変化を起こしていく「仲間」を募集しています

J-CEF では、当会のミッションや活動に共感しきざせていただける会員を募集しています。私たちと一緒に、シティズンシップ教育が拓く未来をつくっていきませんか。詳細は Web サイトをご覧ください。

